

CCNet豊川局 第30回放送番組審議会議事録

1. 開催方式 書面開催

2. 開催期間 2020年10月20日（火）～11月13日（金）

2. 参加者 委員 小原 博之
土居 純一
豊田 雅章
長谷川 完一郎
藤井 孝男
星野 光広
前田 徹也
山本 利光

3. 議題

- (1) 2019年度下期自主放送番組実施結果報告
- (2) 2020年度上期自主制作番組実施計画

4. 議事（要旨）

- (1) 2019年度下期自主制作番組実施結果報告について

○ご意見、ご感想

（審議委員）「made in トヨカワ」は、普段見られない企業の仕事内容を見ることができ、様々な工程を見られるので面白い。
「スクールレポート」が最終回なのは残念である。子供たちがレポートするのは、頑張っている感があり好感が持てる。

（審議委員）「made in トヨカワ」は、まだ紹介して欲しい企業も多くがあるので、これからも続けて欲しい。
「スクールレポート」は、子供たちを見る視点の優しさを感じた。
小学校によって教えている地域の歴史に違いがあるので、その点を掘り下げたら面白いかと思う。

（審議委員）「スクールレポート」は、毎回楽しみで子供たちの元気が伝わります。
「made in トヨカワ」は、短い内容で充実している。地元企業の頑張りが伝わってくる。人気番組としてスタッフも頑張ってください。

(審議委員) 「スクールレポート」では、児童生徒がリポーターとなり、学校を紹介する貴重な経験ができる良い機会だと思います。また、校区ならではの催し物や地域との関わり合いなどが紹介され、良い番組だと思います。ケーブルテレビならではの地域密着の番組が多く、身近な方(顔見知り)が出演していて親しみを感じています。

(審議委員) キャスターの日野さんと近藤さんの2人の掛け合いは、明るく良い感じなので、2人で豊川市内の名所を散策して紹介するコーナーも面白そうです。又、男性のキャスターを育成して男女ペアで豊川市を紹介して欲しい。

(事務局) 弊社の他地域局では、男性のキャスターも出演しております。今後、豊川局に配属された際には、ペアでの豊川市紹介コーナーを検討してまいります。

(審議委員) 新春挨拶は、企業の挨拶があっても良い。

(事務局) 豊川市内では多くの企業があるため、すべての企業様にご出演頂くのも困難であります。又、弊社での選定することも困難であるため、今後も、企業を代表し豊川商工会議所会頭に出演していただきたいと考えております。

(2) 2020年度上期自主制作番組実施計画について

○ご質問、ご要望

(審議委員) コロナ禍で学校行事に親が参加出来なくなっている。学校行事を映像で見られれば親も子供も思い出になるので、学校行事を取材して欲しい。

(事務局) コロナ禍で学校側も取材対応が難しくなっています。また、弊社においても、すべての学校行事には対応が難しいですが、取材可能な学校の運動会などには取材に伺ってまいります。

(審議委員) 「made in トヨカワ」は、ものづくりの企業紹介となっているが、ものづくりの企業だけでなく、創業を支援する企業や健康づくりに貢献する企業など様々な企業があるので、紹介できるような番組名称や番組構成はできないものかと思う。

(事務局) 現状、豊川市内には多くのものづくり企業あるため、ものづくり企業にターゲットを絞り豊川商工会議所様から紹介して頂き放送してきました。今後は、様々企業も紹介できるようものづくり企業以外の企業様も紹介できるよう検討してまいります。

(審議委員) 番組制作会議で企画・スケジュール、内容等を検討している様子を放送して欲しい。

(事務局) 番組制作会議は、社内機密情報もあるため、放送は難しいですが、番組制作の様子ということで放送を検討してまいります。

(審議委員) 御社では、市政情報はじめ、産業、観光スポット、名所・旧所など、本市の魅力を配信しています。私どもとしては市民が情報を入手する重要な媒体と考えており、また、本市の魅力を市外へ伝える有効な媒体であると認識しています。現状、行政としてどのような形で連携、協力できるか定かではありませんが、加入世帯、加入率が向上する仕組みを連携して行って行けたらと思っています。

(事務局) インターネット社会の急速な進行により、膨大な情報の中からの正確な情報入手が困難な時代になっております。また、スマートフォン等による動画制作システムの簡便化、YouTubeに代表される動画配信メディア利用の浸透により、動画による情報発信がだれでも簡単にできる時代になりました。豊川市においても、既に市政情報発信に活用されているかと存じます。一方、インターネットを利用できない、利用しない市民がいらっしゃる事も現実であり、情報格差が懸念されております。

このように情報メディアが多様化した今こそ、お茶の間のテレビリモコンで「12」を押すだけで、豊川市からの正確な情報が得られるケーブルテレビ放送は、お子様からお年寄りまで、どなたでも簡単に市政情報にアクセスできる手段として、重要な役割を果たしていると認識しております。「市民が情報を入手する重要な媒体」として、これまでの枠組みにとらわれない、ケーブルテレビ放送の市政への活用を定期的に議論する場を設定いただけたら幸いです。

弊社では「CCNet11 (地上デジタル11ch)」にて、全国のケーブルテレビ局制作番組を放送しております。これは、全国のケーブルテレビ会社をつなぐ番組流通システムを使用して放送しております。このシステムとYouTubeのようなインターネット動画配信、WEBページを効果的に活用することで、豊川市の魅力を市外に発信していく事が可能です。弊社をシティブロモーションメンバーの一員としてご認識いただけたら幸いです。

豊川市は、市内のほぼ全域を見渡せる本宮山から地上波テレビ放送の電波が送信されており、アナログ時代から小型アンテナでも電波障害なくテレビ受信が可能な地域である点が、ケーブルテレビ普及の障壁となっております。よりまして、豊川市でのケーブルテレビ加入世帯増、加入率向上には、アンテナ受信では視聴できない地域情報チャンネル

「CCNet12 (地上デジタル12ch)」の内容充実と価値向上、認知度向上が必須であると考えております。市民の皆様が「豊川市民のテレビ局」「豊川市民の生活必需品」としてケーブルテレビをご認識いただけるよう、豊川市としての加入奨励や費用補助制度等のご検討をお願い致します。

(審議委員) 「スクールレポート」の番組中で紹介されている地域の歴史などがあるが、この歴史を深く知りたい方もみえるので、別番組で取材しているのであれば、見る事が出来るシステムがあると良いのではないかと。

(事務局) 地域の歴史は、「ウィークリーとよかわ」内で地域の出来事や話題を紹介するトピックスで随時取り扱っております。過去に放送したトピックスの一部は、弊社がインターネットを通じて提供しております「CCNet Web TV」で視聴可能です。また、取材していない地域の歴史などに関しては、今後、取材を検討してまいります。

以上

CCNet豊川局 第31回放送番組審議会議事録

1. 開催方式 書面開催
2. 開催期間 2020年10月20日（火）～11月13日（金）
2. 参加者 委員 小原 博之
土居 純一
豊田 雅章
長谷川 完一郎
藤井 孝男
星野 光広
前田 徹也
山本 利光
3. 議題
(1) 2020年度上期自主放送番組実施結果報告
(2) 2020年度下期自主制作番組実施計画
4. 議事（要旨）
(1) 2020年度上期自主制作番組実施結果報告について

○ご意見、ご感想

（審議委員）「確認しよう！防災」は、災害を他人事だと思いがちのため、見ながら学べ、頭の片隅にも地域を取り入れる事ができるので良い番組だと思います。

「がんばれ高校球児」は、個人個人の青春が見えて良いと思う。野球以外の部活動も取り扱って欲しい。

（事務局）野球以外の部活動に関しましては、今後検討してまいります。現状は、東海エリアの高校の部活動を紹介する番組「ハイスポ」を放送しております。

（審議委員）「確認しよう！防災」であらためて防災の必要性を感じました。防災の重要性は感じていても、つい疎かになりがちであるので必ず災害は起きる事として、常日頃から警鐘を鳴らす必要があるが、自分のこととして理解されない難しさがある。こうした中で、定期的に放送する事は、地元密着型のテレビ媒体として大きな役割を果たしている。これからも身近に起きるであろう危険について機会あるごとに番組を組んで欲しい。

- (審議委員) 「高校野球」は楽しみです。選手も励みになると思います。好評です。消防、警察、保健センター、市役所等の情報が有難い。
「コロナウイルス感染症関連情報」は本当に有難かった。コロナ感染関連で各地の祭礼(煙火)中止になったが、前年の各地の煙火放映が良かった。
- (審議委員) 「ドクター渡辺のいきいきものがたり」はわかりやすく、理解しやすかった。「健康」をテーマにした市民生活に直結する番組は貴重であると感じました。
コロナ禍で遠出を控える方も多くいる中、近隣市町の放送局と連携して東三河地方の情報を発信することは大変有意義な取り組みだと思います。
- (審議委員) 新型コロナの予防法や注意点など保健師による番組では、いつも出演されている方が、注意されているので親近感があり良かった。
「made in トヨカワ」は、皆さん思っているように非常に興味ある番組と感じる。もっと発掘して下さい。大中小企業のみならず小規模事業にも光を当てて下さい。
- (事務局) 「made in トヨカワ」は、番組内容などを今後、検討してまいります。
- (審議委員) ハザードマップは、防犯ではとても役に立つと思うので、もっと案内しても良いと思う。
コロナ禍が終息し、高校野球の熱戦を来年は見たいです。
- (審議委員) 新型コロナウイルス感染症に関する緊急市長コメントの撮影に急遽対応していただき有難う御座いました。本市初めての手話動画による市長メッセージとなり、大変好評でした。

(2) 2020年度下期自主制作番組実施計画について

○ご質問、ご要望

- (審議委員) 豊川の企業の社会人チーム(サッカー、野球等)を取り上げて欲しい。
(事務局) 今後検討してまいります。現状は、豊橋ケーブルネットワーク制作の東三河で行われるスポーツを紹介している「穂の国スポーツ」にて社会人野球やサッカー等を紹介しております。
- (審議委員) コロナ終息後、豊川市内で開催される各種少年(少女)のスポーツ大会を取り上げてみては。
(事務局) 市内で行われるスポーツ大会等は随時確認しており、テニス大会などは取材し放送しております。今後も、日程や主催者の許可にもよりますが、取材に伺える大会においては放送してまいります。

- (審議委員) 春日井市の無農薬栽培農家(「健康のすゝめ」)は、興味深く拝見した。豊川市内にも無農薬、低農薬で栽培している農家はいるので市農務課、農協等に取材先を紹介してもらったらどうか。
- (事務局) 番組制作担当者と今後のスケジュール、番組内容を協議した上で、市農務課様、農協様等に相談してまいります。
- (審議委員) 新型コロナウイルス感染症の拡大で、マスコミはセンセーショナルな扱いをする部分もあるが、コロナ対応で分かってきたことも多くあるので、規範となるような店舗を紹介するなど、少しでも経済を動かしていく方向で番組を作って欲しい。
- (事務局) 緊急事態宣言発令中の特別番組編成時に放送した「新型コロナウイルス関連情報」の番組内で、テイクアウトナビ等を紹介いたしました。又、「made in トヨカワ」、「Cちゃんのぐるめポケット」にてコロナ対策に取り組んでいる様子もご紹介してまいります。
- (審議委員) 放送番組審議会での会議での様子を後日放送しているが、放送時間が短いのでは。また放送回数も少ないのでは。
- (事務局) これまで「ウィークリーとよかわ」内のトピックスとして、1分30秒で放送してきました。今後は、放送時間を確保し、会議内容をしっかり放送するようにいたします。
- (審議委員) 「ドクター渡辺のいきいきものがたり」は、分かりやすく良いと思うが、この地域と何か関わりある方なのですか。地元のドクターでは適任者がいないのか。身近な先生の方が親しみがあるのでは。ドクターを決めるのが難しいようであれば、豊川市医師会から紹介していただければどうか。
- (事務局) 「ドクター渡辺のいきいきものがたり」は、豊川局以外の地域を含む当社全域放送番組として制作しており、特定の地域のドクターでない方をあえて選定しております。地域色を出す工夫として、2020年10月に実施した番組リニューアル時より、オープニングの街頭インタビューを弊社エリア各地で実施しており、11月放送分は豊川市での街頭インタビューを放送しております。なお、今年度弊社では、健康について重点的に取り組んでおり、豊川局の地域番組として「ウィークリーとよかわ」内の豊川市保健センターからのお知らせ、豊川市健康体操を放送しております。これからも地域の皆様の健康に寄与する番組を企画制作してまいります。
- (審議委員) 地域の情報をこれからも発信して欲しい。
- (事務局) 地元のテレビ局としてこれかも地域情報を発信して参ります。

以上